

2019年度事業計画

2019年7月1日から2020年6月30日まで

1 事業実施の方針

- ・以下の事業を確実に実施することを目標とする。
- ・前年度より継続している事業がさらに充実したものになるよう外への訴求に注力する。

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

事業名	具体的な事業内容	A)当該事業の実施予定日時 B)当該事業の実施予定場所 C)従事者の予定のべ人数	D)受益対象者の範囲 E)予定のべ人数	事業費の予算額
①鍼灸師による地域支援を向上するための事業	「平成30年7月豪雨」被災者に対する鍼灸・マッサージを通じたコミュニティ支援活動	A)月4回程度開催 B)倉敷市・総社市の仮設住宅、及び交流イベント、等 C)のべ50名の鍼灸師	D)仮設住宅(みなし含む)住民、支援者、他 E)のべ300人	1,400,000 円
①鍼灸師による地域支援を向上するための事業	福島県から都内に保養訪問する児童(就学前含む)とその保護者に対する鍼灸マッサージサロン活動	A)年2回 B)東京都内 C)のべ10名	D)福島県に住む児童と保護者 E)のべ50人	50,000 円
②鍼灸師の学術向上を目的とする事業	小児はり学術研修会	A)年度内に1回以上開催 B)東京都 C)3名	D)鍼灸師 E)20人	50,000 円
②鍼灸師の学術向上を目的とする事業	鍼灸師・アマ指師のための対人援助・傾聴研修	A)年度内に1回以上開催 B)東京都もしくは京都府 C)3人	D)鍼灸師 E)20人	70,000 円
②鍼灸師の学術向上を目的とする事業	鍼灸技術向上のための研修事業	A)年度内に1回以上開催 B)東京都もしくは京都府 C)3人	D)鍼灸師 E)20人	70,000 円
③地域社会のために鍼灸と他業種の連携を促進する事業	①京都府災害鍼灸マッサージコーディネーター研修 ②滋賀県災害鍼灸マッサージ研修 ③その他の研修	A)①12月、2月 ②12月、2月、3月 ③随時 B)①京都府の鍼灸業団 ②滋賀県の鍼灸業団 ③上記以外の業団・個人 C)①3人②3人③3人	D)①京都府民 ②滋賀県民 ③上記以外 E)不詳	500,000 円
③地域社会のために鍼灸と他業種の連携を促進する事業	災害情報共有のためのITツール作成	A)随時 B)滋賀県本部、他 C)5人	D)災害支援に従事する支援者 E)不詳	700,000 円
④地域支援をする鍼灸師への情報発信と交流のための事業	①ホームページ管理 ②メルマガ発行 ③ノベルティ制作	A)①随時②隔月(奇数月) B)本部事務所、他 C)10名	D)会員・賛助者、他 E)不詳	70,000 円
⑤その他目的を達成するために必要な事業	①本部事務、助成金実務(申請・報告・精算)等 ②理事会	A)①月5日程度 ②年3回程度 B)①本部にて ②東京、京都、ビデオ等 C)①12人、②理事	D)不詳 E)不詳	450,020 円

事業予算額 合計3,360,020円